

錦江町立神川小学校 学校だより（創立148年）

あふちの木

「あいさついっぱい、花いっぱい、やさしさいっぱい、神川小」

令和6年度1月号

令和7年1月23日発行

児童35名、教職員14名

子供たちの挑戦と成長を支える年に！

新しい年を迎え、2025年も本校の教育活動に対しまして御理解と御協力願いますようお願い申し上げます。

神川小学校35名の子供たちは、14日間の冬休み期間中、大きなけがや事故もなく元気に3学期を迎えることができました。これもひとえに保護者や地域の皆様の温かい御指導のおかげだとあらためて感謝申し上げます。

各種メディアでは、全国的にお正月の各種行事が復活し、各地で賑わいを取り戻している様子が報じられていました。ウィズコロナ時代に生きる私たちにとっては、今後、各人による「自衛」がより一層重要になってくることと思われます。

今冬は、インフルエンザや他の感染症の流行が警鐘されておりますので、学校でも引き続き基本的な感染症対策を徹底するとともに、創意工夫や改善を図りながら、様々な教育活動を進めていきたいと考えます。

さて、今年は干支でいうと、十二支の6番目「巳(み)」となります。巳は、もちろん「巳(へび)」のことです。中国から伝来した十二支は、植物の様子なども表していて、「巳(み)年」は困難があっても紆余曲折しながら前に進むことや、しなやかに伸びるとの謂れがあるようです。また、「巳」は蛇のイメージから成長するために脱皮を繰り返すことから、「再生と変化」を意味しているのだそうです。脱皮し強く成長する蛇は、その生命力から「不老長寿」を象徴したり、または神の使いとして信仰されたりしてきました。これらのことから巳年は、「努力を重ね、物事を安定させていく」年と考えられてきたようです。私たちは毎日のわずかな成長に自分ではなかなか気が付きませんが、日々の努力が確固たる自分を作っていくことになります。常に努力する自分でありたいと願います。

3学期は、授業日数が53日（6年生は52日）という短い学期です。限られた日数の中で、学年の総まとめを行い、進級や進学への心構えをもたせる大切な学期にもなります。子供たち一人一人の努力を認め、支援しながら、「心の居場所」や「豊かな学び」のある神川小学校となるように、全職員で取り組んでまいります。

最後に、ことわざで「笑う門には福来たる」とありますが、いつも笑いが絶えない家には自然と幸福がやってくる、いつも明るく朗らかであればおのずと幸せがやってくるという意味だそうです。御家庭でも、是非、毎日を「笑顔」で過ごす年にしてください。

令和7（2025）年が、神川小学校「笑顔」であふれる一年になりますよう切に願います。

「子供のなぜなぜに答える。」

子供たちは、さまざまな物事に対して「なんで？」「どうして？」を連発しますね。

大人にとっては当たり前のことも、子供の目にはとても不思議に映るものです。

みなさんの中にも、お子さまからの質問攻撃に困った経験がある方がいらっしゃるのではないのでしょうか。あらためて「なぜ？」と聞かれるとなんと答えていいかわからないような質問に、いつも丁寧に対応するのはなかなか大変なことですね。

ですが、これは知的好奇心を育む絶好のタイミングだといえます。心理学の分野では「質問期」と呼ばれており、知的好奇心を伸ばすのに最も大切な時期だとされています。

子供が「なんで？」「どうして？」を連発してくることにに対して、「ふざけている」「遊んでいる」と思っている方もいるかもしれませんが、ですが、これは間違いです。子供が「なんで？」「どうして？」を発するとき、彼らは大人が思っている以上に真剣です。

子供たちにとって、毎日は新しい発見の連続ですから、「これは何？」「なんでこうなるの？」と好奇心が湧くのは当然です。

また、子供は、目の前で起こる出来事や目の前にあるものの「何が重要で、何がそうでないか」を知りません。大人にとってはつまらないことにも重要なことにも、とにかくありとあらゆる物事に対して興味をもつのは、そのためなのです。

ですから、質問には、いつも真剣に向き合ってあげることが大切です。質問を笑ったり、「そんなこと知らなくてもいいのよ」「今忙しいから、あっちに行ってなさい」などと、はぐらかしたり叱ったりするのはよくありません。

忙しいときに煩わしいほど「なんで？」「どうして？」を連発されると、ついイライラしたり邪険にしたいになってしまうものですが、そんなときは、「今ちょっと忙しいから、後でちゃんと教えてあげるね」と伝え、真剣に向き合う姿勢を見せるとよいでしょう。また、「なんでだと思う？」と逆に質問して、自分で考えさせてみましょう。こうすることで、自分で考える力を育てることにつながります。もちろん、質問返して終わらせるのではなく、最後にはきちんと答えを教えることが大切です。

3学期始業式

自分の目標に向かって、まずは小さな一歩を踏み出そう！

1月8日に、3学期の始業式を行いました。児童代表の〇〇〇〇さんが新年の抱負と3学期の目標を語ってくれました。始業式後は、各学級で3学期の目標を立てたり、授業の準備をしたりして新たな気持ちでのスタートが切れました。子供たちは、久々に再会した友達との交流を楽しんでいました。集団下校では危険箇所を点検しながら、安全に登下校できるように教児相互に確認しました。



命の授業～がんとともに生きる～



12月19日に5・6年生は、「命の授業」を実施しました。NPO法人がんサポートかごしまの福田京子さんを講師に、「がん」と向き合い、「生きる」ことの意味を考える機会をもちました。

前向きに自分らしく生きることを目標に、日々の生活を見直していきたいです。

道具としてのタブレット

GIGAスクール構想がスタートして3～4年が経とうとしています。学校教育に一人一台のタブレットが導入され、学習スタイルも昔とは違うところもあるようです。もちろん、タブレットが学びの全てではなく、学習道具（文房具）の一つとして、うまく活用できるように試行錯誤を繰り返しながら授業改善に取り組んでいます。



〔1年生も上手に使えるようになってきました。〕

卒業式に向けて～一人一鉢の取り組み～

6年生の卒業式を飾る一人一鉢の花の植え付けをしました。

パンジーの苗をみんなで大事に育て、6年生を送る式場をきれいに飾りたいですね。花を大事に育てることで、いじめのない、みんなが安心して過ごせる神川小となってくれましょう。



<学校教育に関するアンケートについて>

毎学期、学校教育の振り返りのために保護者の皆様にアンケートをお願いしております。今回は、その結果についてご報告いたします。

<よいと思うと回答した割合%>

	1学期	2学期
学校に関すること	88.5	87.5
子供に関すること	57.1	61.9

学校は子供たちの教育活動の様子をよく知らせていることに100%の評価を頂きました。一方で子供たちの読書習慣については10%の評価など、神川小の強み、弱みの傾向について知ることができました。学校運営・指導に生かしていきます。

2月行事予定

- 5日（水）～11日（火）家庭学習強調週間
- 7日（金）新1年生入学説明会
- 8日（土）第2土曜授業日・全校ミーティング
- 11日（火）建国記念の日
- 13日（木）避難訓練
- 19日（水）県下1周駅伝応援
- 23日（日）天皇誕生日
- 24日（月）振替休日
- 26日（水）授業参観・学級PTA・PTA常任委員会